

“主があなたを祝福し、その御顔があなたを照らし、

慈悲深くあられますように”(民数記6:22-27)

いずみブロック ジュアン神父

インドネシアには、子供が外出する時や帰宅する時に、親が子供の頭に手を

置くという素敵な習慣があります。この習慣は、励まし、安心、癒し、祝福を

表し、心地よい触れ合いを提供します。このような子供時代の習慣を思い出し

ながら、新年を迎えるにあたり、民数記の有名なアロンの祝福の言葉から、シン

プルで力強い祝福の言葉をお伝えしたいと思います。「主があなたを

祝福し、あなたをお守りくださいますように。主があなたを祝福し、あなたを

お守りくださいますように。主があなたを祝福し、保ち、主の御顔があなたを

照らし、あなたに恵みを与えるように。(民数記6:22-27)とあります。この祝福

は、神が私たちが喜ばせ、私たちの存在を喜ばせてくださること、私たちと神との

絆は、私たちの周りに多くの問題があっても断ち切られることはないことを教え

ています。このアロンの祝福は美しい祝福であり、私たちはこれを自分のもの

にすべきなのです。

ですから、2023年を祝福で始めるのは良い考えです。この一年を、私たちが

何者であるか、命と救いと未来に恵まれていることを自分に言い聞かせることか

ら始めることです。私たちは、神が私たちに慈悲深く接して下さること、神が

私たちに平和を与えて下さることを信じる人々であることを思い出さなければ

るのです。私たちは神の子なのです。この新年を迎えるにあたり、私たちが自分の

地位と尊厳を主張することがいかに重要であるか。もし私たちが次の12ヶ月

を恐れや悲観の念で待ち望んでいるとしたら、そのような否定的な感情は、神が

私たちがどのような者として創られたかを主張できていないことに起因してい

ないか、自問自答する必要があります。

新年明けましておめでとうございます。

この一年が皆様にとって喜びと希望に満ちたものとなりますよう

お祈り申し上げます。

“主があなたを祝福し、あなたの上に御顔が輝き、

あなたに恵み深いものとなりますように”(民数記6:22-27)。

“May the Lord bless you and His face shine upon you and be gracious to you”  
(1 Number 6:22-27)

Izumiblock Fr.Juang

In Indonesia, we have a lovely custom in which parents placing their hands on their children’s head every time their children go out home or come home. That practice of laying on of hands brings encouragement, assurance, healing and blessing, also offering a comforting and tangible touch. Remember this childhood memory, I would like to invite all of you to start this coming New Year with a simple and strong blessing taken from the famous blessing of Aaron from the book of Numbers: “May the Lord bless you and keep you. May the Lord’s face shine upon you and be gracious to you. May the Lord lift up His countenance upon you and give you peace.” (1 Nm 6:22-27). This blessing tells us that God delights in us and in our presence, the bond between us and God cannot be broken no matter many troubles around us. This blessing of Aaron is a beautiful blessing, and we should make it our own.

So it is a good idea to begin 2023 with a blessing. To begin this year by reminding our self who we are, that we have been blessed with life, with salvation and a future. We need to remember that we are the people who believe that God will be gracious to us, that God will give us peace. We are children of God. How important it is for us to claim our status and our dignity as we enter this New Year. If we look forward to the next 12 months with fear and pessimism, we must ask ourselves whether such negative feelings result from our failure to claim who God has made us to be.

Happy New Year! We wish you all a year filled with joy and hope.

“May the Lord bless you and His face shine upon you and be gracious to you”

○————— & ————— & ————— & ————— ●



教皇フランシスコメッセージ

「コロナの世界を生きる」抜粋 (8)



第二部 選ぶとき (4)

識別の段階において、私たちは様々な疑問に対峙します。聖霊は私たちに何を

告げているのか？提示されている恩寵は何なのか？それを受ける際に、障害や

誘惑となるのは何なのか？悲惨な報せの中に隠された良い報せはどこにあるの

か？そして光の天使の扮装をした悪しき聖霊はどこにいるのか？これらは、

謙虚に模索して耳を傾け、答えに飛びつくのではなく、内省と祈りをする人たち

のために投げかけられた疑問です。

何が神の思し召しで何がそうでないのかを識別することで、どこでどのように

行動すべきかが見えてきます。神の慈悲が満ち溢れそうになっている場所を

見つけたら、水門を開いて、善意の人々と共に必要な変化を起こすために行動す

ればいいのです。では聖霊を見分けるにはどうすればいいのでしょうか？神が決して無理強いはせ

ず、促すだけなのに対して、危険な聖霊は執拗で、ひたすら訴えかけてきます。

神は私たちが正すときも、穏やかに励ましながら希望を与えて下さいます。

一方、悪しき聖霊は魅惑的な幻想を見せて心を刺激しますが、それは一過性の

ものに過ぎません。私たちの恐怖や疑惑を吸い取って、富や名声で誘うのです。

そして私たちがそれを無視すると、「お前には何の価値もない」と蔑み、糾弾します。

危険な聖霊は、私たちが未来への不安や過去の悲しみに縛りつけ、現在から

引き離そうとします。一方、神の声は「自分や他者にとって最善なことは何

か？」を私たちに考えさせ、今この瞬間を前進していく力になってくれます。

神の声が新しい視野を開いて下さるのに対して、危険な聖霊は私たちが

縛りつけます。良き聖霊が希望を与えてくれるのに対して、悪しき聖霊は、疑念

と不安と非難を心に植えつけます。良き聖霊は良い行動をしたい、他人に尽く

し助けたいという気持ちに働きかけ、正しい道を進む力を与えてくれます。

反対に悪しき聖霊は、私たちの心を頑なに閉ざし、狭くし、恐怖と嘆き、そ

して苛立ちで満たします。よって私たちは自由になるところか、囚われの身にな

ります。現在と未来に心を開かせる代わりに、恐怖と諦めに閉じ込めるの

です。

この二つの「声」を区別できるようになれば、必ずしも明確ではない、前に

進むための正しい道を選ぶことができます。そして、私たちが縛りつける過去

の傷や未来への不安に囚われたまま決断を下すのを、避けることができます。

識別するには、私たちが聖霊のメッセージから遠ざける誘惑があることを

前提としておくべきです。それが私たちが袋小路に誘う誘惑かは、その頑なさ

や画一性から判断できます。聖霊があるところ、そこにはいつでも団結への動き

がありますが、それは画一性へ向かうものではありません。聖霊は常に一定数の

異なる意見や見解を、多様性の一環として受け入れます。従って、自分たちの

やり方だけがしるしを読み取る唯一の手段だと主張する団体や人には警戒しな

くてはなりません

○ ———— & ———— & ———— & ———— ●

福島やさい畑 復興プロジェクト

2022年 只見線

理事長 遠藤琢也

2011年7月の新潟・福島豪雨で甚大な被害を受けたJR只見線が、10月1

日、不通となっていた会津川口―只見間を列車が走り、11年ぶりに全線での

運航を再開しました。11年という時間は、生まれた子がもうすぐ小学校を

卒業する年です。沿線の子も達が、「初めて

只見線を列車が走っているのを見た。うれしい。」

と飛び跳ねながら笑顔で話しているニュースを



見て、ふるさとへの愛情を感じ私もうれしくなると同時に、初めて見る列車と

聞いて、改めて、11年の長さを感じました。全国屈指の秘境路線を復活させた

地域の力強さを感じています。JRでは混雑状況を緩和するために、本数を増

やしたり、通常運転より1両多い3両編成にするなどの対策をしています。

それでも首都圏のアンケートでは、只見線の認知度は19%程度にとどまってい

ます。全線開通を継続させるためには、知恵と工夫、努力が必要です。

○ ———— & ———— & ———— & ———— ●

納骨堂担当からお知らせ

納骨堂専用に踏み台(2段)を入口左に置きました、高所など必要な時に使用してください。使用後は元の場所へお返し願います。

## 1月主日ミサ予定

	浜寺 9時30分	和泉 9時30分	岸和田 9時30分
1日(日) 元旦 神の母聖マリア	ジュアン	ロペス	村田
8日 主の公現	ロペス 11:00 ポルトガル語イッポリト	村田	ジュアン 評議会
15日(日) 年間第2主日	村田 評議会	ジュアン・評議会 11:00 英語ミサ	ロペス
22日(日) 年間第3主日	ジュアン	ロペス	村田 11:00 英語ミサ
29日(日) 年間第4主日	ロペス	村田	ジュアン

～1月の予定とお知らせ～

※聖書100週間の分かち合い・・・毎週土曜日14時30分(Sr.ルイザ担当)

6日(金) 初金曜日のミサ・・・9時30分 村田神父  
8日(日) 成人式 ミサの中で  
15日(日) 英語ミサ 11時から 評議会 英語ミサ後

29日(日)キリスト教一致祈祷集会・・・14時から  
詳細は決まり次第お知らせいたします。



## 1月の典礼 奉仕当番

	先唱	朗読	共同祈願
1日(日) 元旦 神の母聖マリア	五朶光政	ロッチ 小野田 裕	レイシエル 喜山章次郎
8日(日) 主の公現	小野田 裕	勝田恵美子 西川保彦	福田京子 堀川康弘
15日(日) 年間第2主日	瀬上 和昭	渡辺ひろみ 喜山章次郎	西川愛日 五朶光政
22日(日) 年間第3主日	渡辺直彦	中原ミヨ子 五朶光政	渡辺ひろみ 木村副見
29日(日) 年間第4主日	西川保彦	堀川美智代 堀川康弘	中原ミヨ子 渡辺直彦